



5年産情報

- 岩手** ひとめぼれは減数分裂期に入っています。草丈はやや長く、茎数はほぼ平年並みで順調な生育状況と見られます。日照時間が多く気温も高めに推移しているようです。
- 山形** 高温が続いており出穂が少し早まって、走り穂が見え始めているようです。穂揃期は水を必要とする時期なので湛水状態を保つように指導しています。また、高温が予想される中で胴割れや白未熟の発生が無いように、水を動かして水田の水温と地熱を上げないような対策が必要としています。
- 茨城** コシヒカリは田植え後の平均気温が3℃程度高かったこと、日照時間が1.7倍だったことなどから平年比で4日ほど早い生育となっています。下旬には出穂期を迎えており、斑点カメムシといもち病に注意し、予報による高温対策の水管理に注意を呼び掛けています。
- 千葉** 7月は平年より気温が高く、日照時間が長い状況で推移したため、幼穂形成期から出穂期までの日数が短くなり、ふさおとめ・ふさこがねは平年より1日早く、コシヒカリは4日早く出穂期を迎えています。なお、ふさおとめは穂数がやや少なめで穂長がやや長めとなっています。いずれの品種も、出穂期の葉色は平年並みからやや濃くなっています。成熟期はふさおとめが8月8日頃から、ふさこがねは8月14日頃から、コシヒカリは8月20日頃からと予測されます。
- 佐賀** 8/3現在で例年に比べると3日ほどの遅れとなっておりまして。一部はすでに刈り取り作業に入っているとの情報ですが、大型台風の進路も定まらない中、お盆前のお届けを計画しておりましたが今週末頃(~10日)の入荷がギリギリのようです。お待ちいただいているところ恐縮ですが、お盆明けが本格的なご紹介になることをご了承ください。

今週の玄米入荷情報

- 新潟 コシヒカリ 黒川
 岩手 ひとめぼれ 前沢
 富山 コシヒカリ
 山形 雪若丸
 長野 コシヒカリ 飯山
 福井 コシヒカリ テラル越前
 秋田 あきたこまち やまもと
 佐賀 夢しずく 唐津特栽
 新潟 新之助
 北海道 ゆめぴりか
 福島 会津コシヒカリ HG
 新潟 岩船コシヒカリ
 栃木 コシヒカリ
 宮城 ひとめぼれ 登米特栽

令和5年産新米出回り時期(予想)

産地品種	出回り予想
千葉 ふさおとめ	8/20すぎ
茨城 コシヒカリ	9/10すぎ
新潟 コシヒカリ	9/末ごろ
新潟 魚沼コシヒカリ	9/末ごろ
岩手 ひとめぼれ 特栽	10/初旬
秋田 あきたこまち	10/初旬
福井 コシヒカリ	10/10すぎ
宮城 ひとめぼれ	10/中旬
山形 つや姫	10/後半
佐賀 夢しずく	10/中旬以降
福島 会津コシヒカリ	10/中旬
長野 コシヒカリ	11/初旬
北海道 ななつぼし	10/中旬